

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	1142	給食センター管理運営事業	会計	01	一般会計
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	款	10	教育費
			項	06	保健体育費
			目	02	学校給食管理費
担当部課名	教育委員会 阿山分室		細目	101	学校給食管理経費
作成者氏名	田中 優	連絡先	細々目	02	給食センター管理運営経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	小中学校の児童生徒、保育所の園児	安全・安心な給食を提供することにより、心身のバランスが取れた体を形成することができる。
本年度事業内容	小中学校の児童生徒、保育所の園児に1,000食の給食を提供する。	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先: )	根拠法令・要綱等
市内の類似施設	大山田給食センター	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	6	6	6
	人件費合計(A)	43,200	43,200	43,200
②支出内訳(千円)	事業費(B)	8,370	24,135	24,000
	委託料			
	需用費	8,056	10,376	10,400
	備品購入費		5,170	5,000
	その他	314	8,589	8,600
合計(A+B)		51,570	67,335	67,200
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	51,570	67,335	67,200
上記①～③に関する特記事項				
臨時職員1人(18年度)				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
給食人数	人	1,020	990	710			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
給食人数	利用満足度などを指標とすべきであるが、把握が困難なため本指標を採用	人	1020 目標 ( )	990	710
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

施設は昭和58年度に建設されたため、ウエット方式の施設ですが、衛生管理のためドライ運用をしているのでより多くの人手がかかっています。また、保育所の給食についてもセンターで調理しているので、保育所での調理へ移行してもらえよう協議が必要です。
---

評価	必要性	4	安全でおいしい給食を各小、中学校等へ届けるため、施設・機械が古い中で、ドライ運用をしながら衛生管理に努めました。	総合評価 <b>B</b>
	有効性	3		
	達成度	2		
	効率性	3		